

いわしん 2013 ミニディスクロージャー誌

平成25年度上半期 経営情報
(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

お客様との約束7か条

創立65周年 感謝を込めて 対応力の向上を図ります

1. 私たちは、明るい笑顔と心に届く元気な挨拶でお客様をお迎えします。
2. 私たちは、いつもお客様への思いやりと感謝の気持ちを忘れずに、誠実な対応をします。
3. 私たちは、常にお客様のことを第一に考え、わかりやすい言葉で親切・丁寧に、おもてなしの心で対応をします。
4. 私たちは、お客様からのご相談・ご要望にはスピーディーにお応えします。
5. 私たちは、お客様が気軽に立ち寄れ、何でも相談しやすい店舗づくりをします。
6. 私たちは、お客様との絆やコミュニケーションを大切にし、一人ひとりがお客様に感動を与えられる職員になります。
7. 私たちは、チャレンジ精神を忘れず、また慣習や前例にとらわれることなく、何事にも積極的に取り組みます。

《開示項目》

・主要な経営指標	2	・振り込み詐欺にご注意ください	5
・主要な経営諸表	2	・「再生可能エネルギー設備」関連融資商品の 推進	6
・預金、貸出金の状況	3	・金融円滑化法終了後の取組み	6
・金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額	3	・個人版私的整理ガイドライン	6
・自己資本の構成に関する事項	4	・地域密着型金融への取組み	7
・有価証券の時価情報	4	・地域社会貢献への取組み	8
・取扱商品のご紹介	5		



いいひと、いいまち、いい暮らし。
いわき信用組合

主要な経営指標

(平成25年9月30日現在)

預 金	1,752億5,227万円	貸 出 金	989億5,676万円
自 己 資 本	176億4,012万円	組 合 員	39,736名
出 資 金	140億5,990万円	店 舗 数	16店
		役 職 員 数	205名

主要な経営諸表

○資産・負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成24年9月期	平成25年9月期		平成24年9月期	平成25年9月期
現 金	2,711	2,240	預 金 積 金	167,040	175,252
預 け 金	86,550	83,196	借 用 金	16,300	16,300
有 価 証 券	16,798	27,739	そ の 他 負 債	538	528
貸 出 金	97,536	98,956	賞 与 引 当 金	15	30
そ の 他 資 産	1,214	1,043	退 職 給 付 引 当 金	144	125
有 形 固 定 資 産	2,262	2,335	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	104	126
無 形 固 定 資 産	7	7	そ の 他 の 引 当 金	36	28
債 務 保 証 見 返	287	305	繰 延 税 金 負 債	—	193
貸 倒 引 当 金	△ 5,611	△ 5,234	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	124	124
(うち個別貸倒引当金)	△ 4,505	△ 4,002	債 務 保 証	287	305
			負 債 の 部 合 計	184,592	193,016
			出 資 金	14,178	14,059
			資 本 剰 余 金	1,975	1,975
			利 益 剰 余 金	576	819
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	223	507
			土 地 再 評 価 差 額 金	210	210
			純 資 産 の 部 合 計	17,165	17,573
資産の部合計	201,757	210,589	負債及び純資産の部合計	201,757	210,589

○損益の状況

(単位：百万円)

科 目	平成24年9月期	平成25年9月期	科 目	平成24年9月期	平成25年9月期
経 常 収 益	1,779	1,765	経 常 利 益	587	360
業 務 収 益	1,660	1,706	業 務 純 益	497	523
資金運用収益	1,543	1,485	特 別 利 益	—	3
(うち貸出金利息)	1,229	1,148	特 別 損 失	2	10
役務取引等収益	99	105	税 引 前 当 期 純 利 益	585	352
その他業務収益	17	115	法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	9	12
臨 時 収 益	118	59	法 人 税 等 調 整 額	—	—
経 常 費 用	1,191	1,405	当 期 純 利 益	576	339
業 務 費 用	1,163	1,182			
資金調達費用	109	109			
(うち預金利息)	104	100			
役務取引等費用	120	113			
その他業務費用	0	0			
一般貸倒引当金繰入額	—	△ 13			
経 費	933	972			
臨 時 費 用	28	222			

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

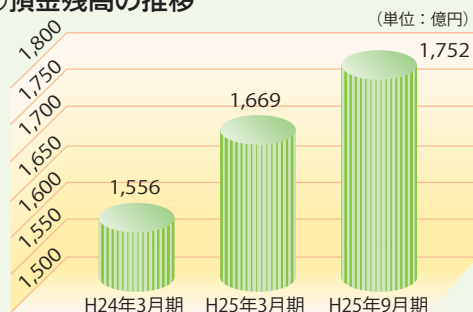
平成25年度上期の決算損益は、経営の健全化および効率化をすすめた結果、おかげさまでもちまして**業務純益 5 億23百万円**（前年同期比26百万円増加）、**経常利益 3 億60百万円**（前年同期比2 億27百万円減少）、**当期純利益 3 億39百万円**（前年同期比2 億36百万円減少）となっております。

預金・貸出金の状況

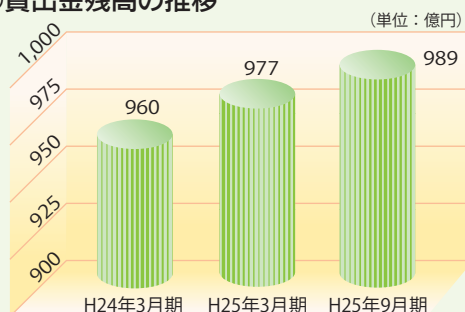
平成25年9月末現在の預金残高は1,752億52百万円（前年同期比82億11百万円増加）であり、個人・法人のお客様の保険金・補償金等をはじめとした流動性預金の大幅な増加が要因であります。

平成25年9月末現在の貸出金残高は989億56百万円（前年同期比14億20百万円増加）であり、創業・新事業支援を含め、震災からの再生に向けた復興支援も積極的に推進した結果であります。

○預金残高の推移



○貸出金残高の推移



○貸出金業種別残高・構成比

(単位：百万円、%)

業種別	平成25年9月期		〈参考〉平成25年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	4,557	4.60%	5,047	5.16%
農業・林業	213	0.21%	296	0.30%
漁業	191	0.19%	221	0.22%
鉱業・採石業・砂利採取業	380	0.38%	391	0.40%
建設業	13,611	13.75%	12,250	12.52%
電気・ガス・熱供給・水道業	712	0.71%	878	0.89%
情報通信業	187	0.18%	399	0.40%
運輸業・郵便業	2,895	2.92%	2,831	2.89%
卸売業・小売業	5,976	6.03%	5,712	5.84%
金融業・保険業	3,501	3.53%	3,500	3.57%
不動産業	9,822	9.92%	10,068	10.29%
物品賃貸業	50	0.05%	56	0.05%
学術研究・専門・技術サービス業	77	0.07%	205	0.21%
宿泊業	6,343	6.40%	5,707	5.83%
飲食業	1,308	1.32%	1,289	1.31%
生活関連サービス業・娯楽業	1,649	1.66%	1,710	1.74%
教育・学習支援業	67	0.06%	67	0.06%
医療・福祉	2,262	2.28%	1,728	1.76%
その他のサービス	6,974	7.04%	7,159	7.32%
その他の産業	54	0.05%	67	0.06%
小計	60,838	61.48%	59,591	60.93%
地方公共団体	2,847	2.87%	3,433	3.51%
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	35,270	35.64%	34,768	35.55%
合計	98,956	100.00%	97,793	100.00%

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位：百万円、%)

区分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	平成25年3月期	4,904	4,407	496	4,904	100.00%
	平成25年9月期	5,107	4,158	949	5,107	100.00%
危険債権	平成25年3月期	8,575	3,732	3,290	7,022	81.89%
	平成25年9月期	8,844	4,041	3,053	7,095	80.22%
要管理債権	平成25年3月期	393	51	124	176	44.86%
	平成25年9月期	133	7	53	60	45.66%
不良債権計	平成25年3月期	13,872	8,191	3,911	12,103	87.24%
	平成25年9月期	14,085	8,206	4,056	12,263	87.06%
正常債権	平成25年3月期	84,472	—	—	—	—
	平成25年9月期	85,395	—	—	—	—
合計	平成25年3月期	98,344	—	—	—	—
	平成25年9月期	99,480	—	—	—	—

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

自己資本の構成に関する事項

金融機関の健全性を示す最も重要な指標である自己資本比率は、国内基準4%を上回る17.38%（平成25年9月末現在）となっております。

（単位：百万円）

項 目	平成24年9月期	平成25年9月期	項 目	平成24年9月期	平成25年9月期
(自 己 資 本)			他の金融機関の資本調達手段の 意図的な保有相当額	-	-
出 資 金	14,178	14,059	告示第14条第1項第3号に掲 げるもの及びこれに準ずるもの	-	-
資 本 準 備 金	1,975	1,975	告示第14条第1項第4号及び第5号 に掲げるもの及びこれに準ずるもの	-	-
利 益 準 備 金	-	56	(控 除 項 目) 計 (D)	-	-
特 別 積 立 金	-	330	自己資本額 (C) - (D) = (E)	17,482	17,640
次 期 繰 越 金	576	433	(リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等)		
その他有価証券の評価差損 (Δ)	-	-	資産 (オン ・ バ ラ ン ス) 項 目	90,013	95,711
(基 本 的 項 目) 計 (A)	16,731	16,854	オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 等 項 目	220	248
土地の再評価額と再評価の直前 の帳簿価額の差額の45%相当額	151	150	オペレーショナル・リスク 相当額を8%で除して得た額	5,667	5,528
一 般 貸 倒 引 当 金	1,105	1,231	リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等 計 (F)	95,901	101,488
補完的項目不算入額 (Δ)	506	596	T i e r 1 比 率 (A) / (F)	17.44%	16.60%
(補 完 的 項 目) 計 (B)	751	785	自己資本比率 (E) / (F)	18.22%	17.38%
自己資本総額 (A) + (B) = (C)	17,482	17,640			

(注) 本表は、協同組合による金融事業に関する法律第6条1項において準用する銀行法第14条の2の規定（銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実が適当であるかどうかを判断するための基準）に基づき記載しております。なお、各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

○満期保有目的の債券で時価のあるもの

（単位：百万円）

項 目	平成25年9月期			〈参考〉平成25年3月期		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えないもの						
その他	500	403	△ 96	500	403	△ 96
小 計	500	403	△ 96	500	403	△ 96
合 計	500	403	△ 96	500	403	△ 96

(注) 時価は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

○その他有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

項 目	平成25年9月期			〈参考〉平成25年3月期		
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	-	-	125	98	27
	債 券	20,713	20,359	16,333	15,881	451
	国 債	9,834	9,712	8,020	7,809	211
	地 方 債	1,272	1,232	1,319	1,259	59
	社 債	9,607	9,414	6,993	6,813	180
	そ の 他	4,733	4,382	4,341	3,874	466
小 計	25,447	24,741	705	20,800	19,854	945
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債 券	1,395	1,400	1,395	1,400	△ 5
	社 債	1,395	1,400	1,395	1,400	△ 5
	そ の 他	100	100	195	200	△ 4
	小 計	1,496	1,500	△ 4	1,590	△ 9
合 計	26,943	26,242	700	22,390	21,454	936

(注) 貸借対照表計上額は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
「社債」には、政府保証債、公社公債、金融債、事業債が含まれます。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

取扱商品のご紹介

〈詳しくは各支店または担当者までご相談ください〉

●法人、事業者のお客様向け融資商品

- ・創業新事業支援資金「フロンティア」
- ・会計税理士連携ローン
- ・いわき商工会議所会員プレミアム融資
- ・ちいきの“力”5000・3000
- ・いわしんビジネスローン・みんなの力
- ・いわしん災害復興資金「前進」
- ・福島県緊急経済対策資金
- ・いわき市中小企業不況・倒産関連対策資金
- ・いわき市中小企業融資制度
- ・ふくしま復興特別資金
- ・地域復興応援商品「エール（YELL）」

●個人のお客様向け融資商品

- ・おとりまとめローン
 - 500万円までの消費者金融からの借入を一本化できます。（要審査）
 - 最長返済期間は7年～10年
 - 最高30万円までの上乗せ融資が可能です。
- ・スーパーフリーローン
- ・スーパーカードローン
- ・カードローン「ネクスト」
- ・お得なマイカーローン
- ・極度型教育ローン
- ・リフォームローン

- ・メモリアルローン

※詳しくは0120-212-334 ローンセンターまで
【毎週土日融資相談受付中】

- ・いわしん住宅ローン
 - いわしん金利選択型住宅ローン「えらベルくんプラス」
 - いわしん金利選択型住宅ローン「たすかるくん」
 - 長期固定金利型住宅ローン「いわしんフラット35」
 - いわしん災害復興住宅ローン

●子育て支援応援団

- 対象預金商品：定期預金・定期積金
- 対象融資商品：住宅ローン・教育ローン・マイカーローン・おとりまとめローン

●預金以外の資産運用商品

- ・個人向け国債（10年・5年・3年）
- ・投資信託（株式・公社債）
- ・生損保商品（年金保険・火災保険・その他）

振り込め詐欺にご注意ください

振り込め詐欺の手口もますます多様化・巧妙化しており、依然として被害が多発しています。「おかしいな？」と思ったら、振り込む前に、家族や警察または当組合にご相談ください。なお、お振込の手続きに際し、内容を確認する場合がございます。ご協力ください。

被害に遭わないための三原則

- あわてない
- すぐに振り込まない
- 家族や警察に相談する

万一被害に遭ったら、すぐに警察または当組合に通報してください。
『振り込め詐欺救済法』に関するお問い合わせは、
総務部（☎0246-92-4111）まで。



「再生可能エネルギー設備」関連融資商品の推進

いわしんでは、震災後の地域振興には再生可能エネルギーの拡大が欠かせないと考え、普及の進む太陽発電設備の設置にご利用できる長期固定金利型の地域復興応援商品「エール (YELL)」を取り扱っております。この商品は、地域資源を活用して「食料」「環境・エネルギー」「医療・介護」の分野で新たな自給圏の確立へ取り組まれている事業者の皆様にもご利用いただける商品です。

金融円滑化法終了後の取組み

いわしんは、地域の金融機関として積極的な地域貢献への取り組みを行うことが協同組織金融機関としての重要な社会的役割と認識し、貸付条件の変更等の申し込みに対する方針に基づいて地域金融の円滑化に積極的に取り組んできたところであります。

中小企業金融円滑化法の終了後においても、いわしんのお客様への対応方針が変わることはありません。

条件変更の取組み状況 (平成25年9月末基準)

(件、百万円)

		中小企業のお客様		住宅ローンご利用のお客様	
		債権数	金額	債権数	金額
受	付	3,179	70,169	210	2,574
対 応	実 行	3,071	68,469	181	2,246
	謝 絶	35	779	9	103
	取 下 げ	65	834	19	225
審 査	中	8	87	1	0

個人版私的整理ガイドライン

いわしんは、東日本大震災の影響によって、住宅ローンを借りている個人の方等が、今後、これらの既往債務の負担を抱えたままでは、再スタートに向けて困難に直面する等の問題 (いわゆる二重債務問題) について、同ガイドラインを利用することにより、個人である債務者の方々に対して、破産手続き等の法的倒産手続きによらず、私的な債務整理により債務免除を行うことによって、債務者の自助努力による生活や事業の再建を支援するよう取り組んでおります。

本ガイドラインに関するご相談は、最寄りのいわしんまたは個人版私的整理ガイドラインコールセンター (電話0120-380-883)、個人版私的整理ガイドライン運営委員会 福島支部 (電話024-526-0281) までお問合せください。



地域密着型金融への取組み

●「ビジネスマッチング交流会」の継続的な開催

いわしんでは、お取引先の販路・仕入先の拡大など様々なビジネスニーズに対応するため、経営者交流会である「うるしの実クラブ」会員を中心としたビジネスマッチング交流会を平成19年度よりこれまで通算7回開催しており、平成24年11月に開催した第7回ビジネスマッチング交流会では、141社、180名のご参加をいただき、28件の商談が成立しました。今後も会員間の情報交換、そして新たなビジネスチャンス拡大に向け、交流会を実施してまいります。



ビジネスマッチング交流会

●広域的な販路拡大に向けての対応

より広域的な販路拡大を希望するお取引先も多いことから、いわしんは信用組合のネットワーク等を通じ、首都圏で開催される商談会への出展支援を行っております。

【出展事例】

- ・「2013食の商談会－食のビジネスマッチング展－」

開催日：平成25年7月11日

主催：大東京信用組合、七島信用組合

会場：東京都立産業貿易センター浜松町館

来場者：約700人（内、バイヤーが約600人）

出展支援先：5社

- ・「東京ビジネスサミット2013」

開催日：平成25年9月19日・20日

会場：東京ビックサイト

来場者：11,440人

出展支援先：4社



商談会

●お取引先紹介ガイドブックの発刊

お取引先の販路拡大支援のため、東日本の信用組合（57組合）向けに平成24年7月、観光ガイドブック『いってみっぺ！いわき』を発刊（12,000部）したのに続き、「うるしの実クラブ」15周年記念事業として平成25年9月、会員企業226先を掲載した～くらしの総合ガイドブック～『まるごと！いわき』を発刊（20,000部）しております。



●中小企業等が抱える経営課題解決のための専門家相談ならびに専門家派遣の実施

いわしんは、中小企業診断士等の2名の外部専門家と顧問契約を結び、毎月5～6回の専門家相談を実施（無料）しており、経営課題を抱える事業者に対し、専門的視点からの経営支援を行っております。また、中小企業・小規模事業者の高度・専門的な経営課題に対応するため、国の「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業（専門家派遣事業）」の構成機関として、いわき商工会議所等、他の支援機関と連携し、様々な専門家（弁護士・税理士・社会保険労務士・中小企業診断士・司法書士等）の派遣を実施（1企業あたり年間3回まで無料）しております。

地域社会貢献への取組み

●「しんくみの日週間」の取組み

本年もお取引先のお客様にもご協力いただき、地域に根ざした社会貢献活動やお客様への日頃の感謝を込めたイベントを実施しております。

- ・いわき市内施設等の清掃活動（四倉海水浴場周辺）
- ・各支店窓口にてお客様感謝デーを実施、粗品を進呈
- ・各支店ロビーにて企画展等イベントの実施
- ・F P ボランティアサークルによる金融相談会の開催
- ・いわしん野球部による野球教室および親善試合の開催
- ・お客様にも協力いただいた献血活動（計4回）
- ・「いわしん絆寄席」の開催



三遊亭鳳楽師匠を招いての「いわしん絆寄席」



四倉海水浴場周辺での清掃活動



支店ロビーにてイベント開催



F P 金融相談会



お客様および役職員51名参加による献血活動

●信用組合業界での社会貢献

福島県内4信用組合では、毎年8月に体育大会を開催し、野球等の競技を通じ役職員の健康増進を図っている他、チャリティバザーを開催し浄財を県内の障害者施設へ寄贈しております。

- ・野球、卓球、バドミントン、ウォークラリーに参加
- ・ゆるキャラとともにチャリティバザーを開催



いわしん野球部が見事優勝！



ゴミ拾いを兼ねたウォークラリー

●地域イベントへの参加

いわしんは地元地域団体が主催する各種イベント等へ積極的に参加し、心豊かな町づくりに貢献しております。

- ・各地区主催のイベントに参加…豊間地区日曜日、泉地区ごっちゃん市 他
- ・「いわきのまちをきれいにする運動」で清掃活動
- ・「いわきおどり」の市内各大会へ参加
- ・「いわきサンシャインマラソン」へボランティア参加



店舗周辺をきれいに清掃



いわきおどりに汗を流す



豊間地区日曜日をお手伝い